



ドンリュウ

戦場ヶ原 -日光ハイキング-

6/4(金)!

最高のお天気の中、5キロを超える道のりをみんなで頑張りました！

サッカー場集合/出発 = 赤沼茶屋出発 = お屋 = 湯滝到着（鮎の塩焼き）=サッカー場到着

日光ハイキング

5キロの道のりをかなり重いリュックを背負って歩くのは、幼児にとって大変なことだと思います。でも日光は歩かなくてはならない環境です。だってそこは自転車も車も入れないとこだから。「抱っこ」なんて言ってもしてくれる人がいませんから。子供は覚悟します。覚悟させられるのが自然なのかもしれません。それにすれ違う小学生や老人が目いっぱい褒めてくれます。「あら、すこいわね」と。こうして少しずつ子供はたくましくなっていきます。

園長先生

出発地点に到着すると、眩しいほどの快晴。ここまで晴れは、経験したことありませんでした。その中で、木々の間に歩き鳥の鳴き声に耳を傾けたり、花や虫などにも気付き自然を満喫できたと思います。湯滝の感動はいつまでも心に残っていてほしいなと思います。

竹村先生

晴天に恵まれ、日光の大自然を満喫しながら湯滝まで歩くことが出来ました。耳をすませば風が草木を揺らす音、鳥の声など、普段では気づきにくい所にも子供達は体全体で感じていました。これからも様々な経験を通して色々な発見をしていきたいと思います。

永瀬先生

日常少ない、自分の足で歩く経験は、体力面と共に、達成感など精神面でも大きな財産となっただろう。この経験を、次のステップへとつなげて、より《ここ》と《からだ》を大きく育んで欲しいと思います。



赤沼をスタートし、途中木の根っこの大さにびっくりしながらも乗り越え、大きなぬかるみの前で飛び越えるか他には道はないかと瞬時に判断し、一つ一つクリアしていく度に満足感の微笑み。子供達のたくましさに感動した一日でした。

足立

どんどん行こう！元気一杯の男の子。一步一步慎重に歩く女の子。行きかう人に「こんにちは」と丁寧にご挨拶するみんな。本当に大きになりましたね。幻想的な自然の中、子供達のたくましく優しい姿に感動の連続。素敵なお経験をありがとうございました。

井口



子供達は、事前に調べた日光の情報を元にアンテナをはりめぐらせながら歩いていました。自分の情報と現物を見つけて、「これだ」と目を輝かせた時、保育室と日光の大自然が一体化したように思いました。日光の大自然も春の一部であり、素晴らしい体験でした。

谷



様々な形の木々、高山植物、野鳥の声、湯滝の水しぶき…五キロの行程で子供達は多くを見たし、また五感を大いに刺激されたと思います。途中疲れたお友達を励ます様子やゴールを目指して黙々と前進する姿に子供達の成長と無限の可能性を感じました。大自然と子供たちの頑張る姿に胸が熱くなる一日でした。

関根

